

## 船舶事故調査報告書

平成24年6月28日  
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決  
 委員 横山 鐵 男（部会長）  
 委員 庄 司 邦 昭  
 委員 根 本 美 奈

事故種類	乗組員行方不明
発生日時	不明（平成23年4月17日 04時00分ごろ～10時00分ごろの間）
発生場所	不明（千葉県いすみ市太東埼東方沖付近）
事故調査の経過	平成23年4月28日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長、甲板員A及び甲板員Bからの意見聴取は、本人が行方不明のため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 第一岩井丸、4.9トン IG3-6221（漁船登録番号）、個人所有 11.90m (Lr) × 3.40m × 0.74m、FRP ディーゼル機関、421kW（動力漁船登録票による）、平成3年12月15日
乗組員等に関する情報	船長 男性 44歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和62年11月16日 免許証交付日 平成19年2月1日 （平成24年11月15日まで有効） 甲板員A 男性 75歳 甲板員B 男性 21歳
死傷者等	行方不明 3人（船長、甲板員A及び甲板員B）
損傷	全損（沈没）
事故の経過	本船は、船長、甲板員A及び甲板員Bが乗り組み、茨城県神栖市波崎漁港を出港したのち、平成23年4月17日04時00分ごろ太東埼東方沖の漁場にいた僚船に携帯電話で操業開始の連絡をしたが、10時00分ごろ僚船が本船を無線で呼び出したものの、応答しなかった。 本船は、まぐろはえ縄漁を操業したのち、16時00分から19時00分の間に波崎漁港に帰港予定であったが、帰港しなかった。 本船は、5月14日11時40分ごろ、宮城県石巻市金華山東方沖700海里付近において、転覆した状態で発見されたが、船長、甲板員A及び甲板員Bは発見されなかった。 本船は、巡視船によってえい航中、沈没した。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北東、風力 5、視界 良好 海象：波高 約1.5m
その他の事項	本船に衝突した痕跡はなかった。

分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	不明 不明 不明 船長、甲板員A及び甲板員Bは、行方不明になった。 本船は、太東埼東方沖において、04時00分ごろ僚船と操業開始の連絡をしたのち、10時00分ごろ僚船が本船を無線で呼び出したが、応答しなかったことから、この間において、船長、甲板員A及び甲板員Bが落水した可能性があると考えられるが、落水した状況を明らかにすることはできなかった。
原因	本事故は、本船が、太東埼東方沖において、船長、甲板員A及び甲板員Bが落水したことにより発生した可能性があると考えられる。	